

九州大学海外派遣留学生 最終報告書		※ 帰国後 15 日以内に提出してください。
		※ 提出された情報は、海外留学 HP に掲載します。(色のついた部分は掲載しません)
留学先大学名	香港中文大学 (国名: 香港)	
留学先学部名(またはプログラム名)	IASP (International Asian Study Program)	
留学期間	2011 年 8 月下旬 ~ 2012 年 4 月下旬	
学部/学府・年次	21世紀プログラム課程	3 年次~ 4 年次
留学により卒業または修了が遅れる見込みの有無とその期間	有・ <input checked="" type="radio"/> (期間:)	
遅れる見込みの方はその理由を書いてください (NO.に○印をつける)	1. 4年次に留学したため 2. 単位が不足するため 3. 新卒で就職したいため 4. その他(具体的に記入)	
卒業を遅らせないためにどのような配慮や工夫をしましたか?	2年後期からインターン経験をつみ、交換留学開始直前までインターンを東京や関西方面で行っていました。就職活動を早めから意識して情報を収集することは、自分の進路についてよく考えることにつながると思います。もし現地で就職活動を進めようと考えているならば、web テストの対策本などは日本から持参することをお勧めします。	
進路の予定	①. 就職 (時期: <input type="text" value="4月から"/> / () 年 () 月から) ②. 大学院進学(大学 学府/研究科) ③. その他(具体的に:)	
前項で1と答えた方は、就活時期と方法を教えてください(予定を含む)	アメリカで行われたボストンキャリアフォーラムへ参加し、オファーを頂きました。(2011 年 11 月 11 日~13 日) フォーラムに参加する前に書類選考、web テスト、Skype を利用した面接がありました。	
進学先や就職先の選定に、留学経験が影響しましたか?	留学経験がなければフォーラムに参加できなかったもので、大きく影響しました。	
留学経験は就職活動の際に役立ちましたか?	留学経験とそこまでに至る過程が就職活動の際に役立ちました。	
1. 留学先大学について		

<p>授業(カリキュラム等)の概要について</p>	<p>授業は1学期期間中に12単位以上18単位以内で履修する必要があります。(21単位まで留学生課に相談して認められれば、履修可能です。)中国語は、4コース(12単位)まで履修することができます。初心者ではない場合、事前にレベルテストを受け、結果に伴いレベル分けされます。他のコースは、ほとんど受講することができます。理系の場合、あるコースを事前に履修していないと取れないコースなどもあるので注意して下さい。また実験は英語でやるとされていて、実際のグループワークなどは広東語を他の生徒が使うことを十分に承知した上で履修することをお勧めします。香港中文大学は45分が1コマで、基本は3コマで3単位のコースです。授業と授業の間の休みは15分しかないので、授業が行われる教室がどこにあるのか位置関係を考慮した上で、時間割を組んで下さい。キャンパスが広いので、移動が大変です。</p>
<p>留学先大学のサポート体制について (語学面／勉学面／精神面／住居・生活面など)</p>	<p>何か留学生活でトラブルがあれば、OALに相談すると良いと思います。親身に聞いてくれるので助かりました。Buddy 制度というものがあって、現地の学生が1人希望すれば割り当てられるので、現地の学生からのサポートも受けられます。OAL 主催のイベントも数多く行われるので、積極的に参加すると良いと思います。</p> <p>語学面: 授業により、先生が語学面を気にかけてくれる場合と全く現地の学生と同等に扱う場合があるようです。私の場合中国語以外は理系科目、一般教養の理系科目を主に履修していたため後者のケースに該当しました。確かに現地の学生と同等に扱われてしまった場合、あまり好成績は望めません。しかし、語学留学に行ったのではないので、同等に扱って頂くことで、必然的に勉強する環境ができたと思います。TA を始め先生も Office hour があるので、その時間帯に行く親身に相談に乗ってくれました。</p> <p>勉学面: ほとんどの授業でチュートリアルが行われていました。2コマ分の講義と1コマ分のチュートリアルで3単位が構成されているクラスと3コマの講義と1コマのチュートリアルで構成されているクラスがありました。チュートリアルでは、ディスカッションを行うクラスもあり、事前の準備が必要であり大変でした。他には24時間利用できる自習室が図書館や寮にあり、勉学のための環境は十分に整っていました。</p> <p>精神面: 大学内に病院があるので、なにか問題があれば無料で診察を受けることができます。また、ホームシックなどになったとしても他の日本人留学生や日本語研究学科の学生に相談することで簡単に紛らわされるとと思います。</p> <p>住居・生活面: 広大なキャンパスに寮が各 college に数多くあります。丘の上にあるので、夏の時期はバスを使わないで移動すると体力を奪われます。フラットな歩きやすい靴やサンダルは必需品だと思います。 日々の食事は自炊か食堂でとることになりますが、自炊は共同キッチン・冷蔵庫となるため、狭いスペースで大変かもしれません。また冷蔵庫から自分の食品がなくなることもあるようなので、名前を書いておくなど対策が必要です。食堂は、香港の大学の中で一番数多くあるみたいです。Staff canteen と普通の学生用と両方あり、Staff canteen では低価格で飲茶などを楽しめるのでおすすめです。どの食堂も安いですが、ボリュームが多く、油も多く使われているのでヘルシーとは言えません。自分の口にあうお気に入りのメニューを探すと良いでしょう。</p>

<p>留学先大学に対する感想</p>	<p>綺麗な夜景を毎日見ながら、香港のイメージとは異なる自然豊かなキャンパスで、充実した留学生活を送ることができたと思います。</p> <p>留学して間もない頃は、移動に苦労して、教室を覚えるのに地図を見ながら生活しました。授業が始まる前にルームメイトと友達で、雨の中授業の行われる教室がどこであるか確認を行ったのですが、これは非常にやっておいて良かったです。</p> <p>慣れ始めれば、色々な道などを覚え、毎日色々と発見があり楽しかったです。</p> <p>香港中文大学には9月に500人の留学生が来て、1月からも300人前後集まるので本当に様々な国からきた仲間と知り合えます。イベントや授業を通して、留学生と知り合えます。また Facebook で留学生のコミュニティがあり、常にイベントが行われており、参加できました。留学前から交流が SNS 上で行われているので、要チェックです。Facebook 上で知り合ったスイス人の友達と香港到着日に Taxi をシェアして大学まで行ったのですが、一人で行くよりも心細くなくて助かりました。</p> <p>大学には CUHK my cusion と moodle、web CT と授業をサポートする主に3つのウェブ上での学生情報ポータルがあります。CUHK my cusion には寮の代金請求や留学生課からのメール、イベントのお知らせ、授業のお知らせなどが来るので毎日チェックすることが必要です。チェックしない人も多くいましたが、リクルートイベントやアカデミックなイベント等数多く有意義な情報が来るので、一度目を通した方が良いでしょう。授業によっては Facebook と moodle が相互互換しているシステムもあり、質問も Facebook 上で盛んに行われていたのが印象的でした。</p>
<p>同じ大学への留学を希望する人々へのアドバイス</p>	<p>もし香港中文大学に留学することがあれば、留学生だけでなく現地の学生とも交流して下さい。香港、中国大陸、インターナショナルから成る現地学生は本当に面白い人が多くて、一緒に過ごしていて楽しかったです。</p> <p>またクラブ活動やカレッジで行われるイベント等にももし時間があるのであれば、果敢にチャレンジしてみてください。体育会系の話になりますが、香港中文大学には主に大学代表チームとカレッジ代表チームの2つが存在します。どちらのチームに所属するためには、トライアルを突破する必要があります。種目により、レベルが全然違うので一概には言えませんが、大学代表チームのレベルは高く、各チームのコーチがトライアルの結果を見て選ぶ仕組みになっているようです。大学代表チームには大学から最大限の補助がなされており、遠征費、チームジャージ等無償で提供されます。</p> <p>私は大学代表チームの水泳部とカレッジの水泳部、陸上部に所属していましたが、どのチームにも留学生はおらず、現地の学生との交流を楽しむことができました。また、試合のために香港の他大学へいくこともでき、他大学の学生や香港中文大学のOBOGとも交流を深めることが出来たのは大きな思い出となりました。また、大きな大会で総合優勝を果たしたため、香港中文大学の校長先生宅で行われたクリスマスパーティーに参加できるなど、面白い体験ができました。</p> <p>他にも、カレッジで行われる各種イベントもメールや掲示板などに掲載されるので、日々チェックして、参加すると良い経験が積めると思います。OAL の主催する中国本土へ行って、中学生に英語を教えるプログラムは特におすすめします。8人グループで私のときは参加しました。中国本土の中学生は日本のドラマやアニメが大好きで、好奇心旺盛で面白い子が多かったです。中国の教育事情や文化なども中学校の先生や学生と交流する中で学ぶことができ、貴重な経験をすることができました。</p> <p>さらに他のメリットとしては、英語と中国語(普通語&広東語)の両方を学ぶ環境に適していることが挙げられます。留学する前からしっかりと両方の語学力を磨いておく必要があると思います。特に英語は、しっかりやることをおすすめします。討論も多いので、自分の意見を持つように日々心掛けていました。</p>

2. 事前手続き(ビザ申請など)	
ビザの種類	学生ビザ
ビザ申請先	九州大学国際部(香港中文大学へ送付して頂きました。)
必要書類、手続き方法	銀行口座残高証明書(英文)、パスポートのコピー、学校の書類等 必要な手続きの方法は詳しくホームページにのっているので、それを参考に行えば問題はないと思います。
手続きに要した時間	書類を作成して、九州大学に送付してビザが香港中文大学から自宅に送られて来たと思います。1〜2ヶ月程度でした。
その他必要な事前手続き	1学期目の授業履修を7月〜8月あたりにする必要があったと思います。
3. 日常生活	
日常生活の概要、感想	<p>物価は日本よりも安いです。学校内で勉強をして、学食を毎日利用すれば、本当にお金をかけず毎日生活を送ることが可能です。また、スポーツ設備も充実しています。ジムやプール、テニスコート、運動場もありました。ランニングに最適なコースもあります。1つめは、学校内1周約5キロのコースです。アップダウンがかなりきついコースでした。2つめは、学校の外に出てすぐのサイエンスパーク沿いにある海辺を走るコースです。自転車コースとランニングコースが用意されており、車道とは完全に区別されているので安全に走ることができます。</p> <p>日常生活を始めてすぐに購入したのが携帯電話です。一番安いもので2000円程度から手に入りました。また、現地で月々の契約を結ぶとかなり安上がりになります。そうでない場合でも、SIMカードがすぐ格安で手に入るのもメールや電話に便利です。</p> <p>香港は世界でも有数のハブ空港なので、他の国へ比較的安い値段で出かけることも容易です。1年留学する場合、学期の間(冬休み)、旧正月、イースターと大きな休みも多いので、多くの留学生在がこの期間を利用して旅行へ出かけます。</p>
生活費(月額)及びおおよその内訳(円換算で)	<p>生活費計 43000 円/月</p> <p>(生活費内訳)住居費: 15000 円、光熱水料: 0 円、交通費: 5000 円、食費: 20000 円、電話代: 500 円、インターネット代: 0 円、書籍代: 2000 円</p> <p>その他:(具体的に)</p> <p>学費・寮費以外に大学へ納入するもの(あれば) 0 円 (徴収された費用の名目を具体的に:)</p>
日本から持参した方がよいもの(PCや変圧器等の要不要も)	<p>パソコンは必ず持って行く必要があると思います。変圧器が要らない電化製品が多くなっていると思うので、私は持って行きませんでした。変換プラグは1つ持って行って、後は現地調達の方が経済的です。洋服もカレッジによっては、High Table Dinner などがあるので、フォーマルな洋服も1着は持って行くといいでしょう。</p> <p>洗濯ネットも必需品でした。後は冬に羽織る厚手の洋服も少し必要です。なければユニクロなど手に入れることができます。スポーツをしたいと考えている人は、ジャージや運動着、ランニングシューズなども持参した方が便利です。</p>

<p>これから留学する人への、日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス</p>	<p>スリには十分に気をつけてください。香港ディズニーランドやオーシャンパークなど人が多いところで多発しているようです。また、クラブやバーでお財布を取られたという話もよく耳にしたので、そのような場所へ出かける場合は貴重品を部屋に置いて行くなど対策を取る必要があるでしょう。</p> <p>東南アジアや中国本土へ旅行をする場合は、更に注意が必要となります。I phone や i-pad、デジカメの盗難が多々あるようなので、管理をしっかりすることが重要です。</p>
<p>お金の管理や受け取り(銀行口座開設や海外送金、またはクレジットカード持参など)について、貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。</p>	<p>現地で大学内にある恒行銀行に銀行口座を開設すると便利だと思います。私の場合は、現金をある程度日本円で持って行き、香港ドルに変換して銀行口座に入れておきました。口座を持っていると両替手数料が無料になるので、助かりました。寮代金を学期初めに支払う必要があるのですが、その時も学校内の銀行で手続すると便利です。</p> <p>その他にはクレジットカードを2枚持参しました。クレジットカードは香港のスーパーやショッピングモールなど主要な場所は全て導入されているので便利だと思います。また、学校内でも学食でカード払いできる場所もあります。</p>
<p>4. 住居、生活環境</p>	
<p>住居の種類(○印をつける)</p>	<p>・<input checked="" type="radio"/> ・ホームステイ ・民間アパート ・その他()</p>
<p>住所／電話番号</p>	<p>Lee Quo Wei hall, S.H.HO college, Chinese University of Hong Kong, Shatin, N.T., HK</p>
<p>費用(月額)</p>	<p>1500HKD/ month (included 3 communal dinner per week. 3 high table dinner per term.)</p>
<p>どのようにして見つけたか</p>	<p>香港中文大学のHPを参考に調べて見つけました。i-House or College hostel を選ぶことができます。主要 College が大学内には6つ程あります。立地条件をしっかり調べて、カレッジのカラーを調べてからどのカレッジに所属することを選ぶか検討することをおすすめします。部活動などの activity もカレッジによってレベルなども大きく差があるので、部活動やサークル活動に参加したい人はその部分も含め、希望を出すといいでしょう。</p>
<p>次期留学生に推薦できるかどうか、およびその理由。</p>	<p>私のカレッジ(S.H.HO college)は2011年の夏に出来たばかりで、ホステルも綺麗で、駅も近く、主要な教室に近い立地条件に加え、communal dining と呼ばれる夕食が週に3回行われるということで選びました。夕食を留学生、現地の学生と一緒に食べ、学期に3回行われる High table dinner ではガウンを着て企業や教授など様々な方の講義を受けました。またカレッジの水泳部と陸上部に参加し、現地の学生との交流を楽しみました。他にもアフリカから来た団体のボランティア活動や English Workshop などにも積極的に参加しました。</p> <p>留学生だけでなく、現地の学生と交流を深めたい人にとっては最適な寮だと思います。また、カレッジの学生には医療関係の学生も多く、他のカレッジに比べ勉強熱心な学生が多いとの評判もあります。ドリンクパーティーなどもほとんどなく、各フロアにある共用スペースでは深夜まで勉強している学生を見かけました。静かなので勉強に集中したい人にはお勧めです。</p> <p>寮の地下には食堂があり、毎日 7:30～21:00 まで営業しています。他にもフィットネスルームや音楽室、卓球台、ランドリー、自習室も完備されているので便利だと思います。</p>

<p>留學生活を送る上で次期留學生に伝えたい地域情報、生活情報</p>	<p>香港に対する多くの人々のイメージは、ビルが林立している都会だと思ひます。しかし、実際は60%以上が自然で覆われている珍しい地域なのです。ハイキングコースがものすごく充実しているので、ぜひ都会だけでなく、自然にあふれた香港も味わってみて下さい。離島も数多くあり、全く車やバイクのないタイムスリップしてしまったような島もあります。食文化も多様で、様々な香港スタイルの食べ物があるので試してみてください。</p>
-------------------------------------	--

5. 準備段階や留學中に役に立ったウェブサイト

サイト名	URL	コメント
CUHK	www.cuhk.edu.hk/oal	大学情報
CFN Boston Career Forum Online	http://www.careerforum.net/event/bos/online/	ボストンキャリアフォーラム

6. その他の特記事項

1年以上留學する人は、香港 ID を取得する必要があります。オンラインで申請する日と時間帯を指定してから、immigration office にいくことをおすすめします。予約してから行くと待ち時間も少なく、スムーズにいくと思ひます。申請してから1ヶ月後に取りに行く必要がありますが、これを持っていると中国本土や海外へ行く時と帰ってくる時に Visitor として並ぶ必要がなくなります。スムーズに出入国審査が行われるようになるので、便利です。

もし留學中にボストンキャリアフォーラムへの参加を考えている場合は、日本語の履歴書を何部か用意すると良いでしょう。

留學・キャリアフォーラム等に関することでの質問があれば、いつでも質問にお答えします。